

1月号の
テーマ

データで解析! 犬の病気 予防したい

いぬのきもち 編集室作成

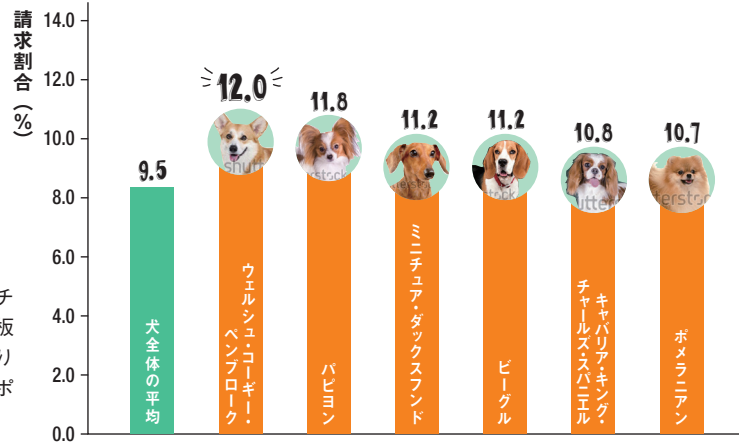
筋肉・骨格の病気編

筋肉・骨格の病気に

なりやすい犬種

筋肉・骨格の病気になりやすい
胴長犬や小型犬が上位に

上位のウェルシュ・コーギー・ペンブロークやミニチュア・ダックスフンドは、胴が長い犬種に多い椎間板ヘルニアや変形脊椎症などにかかりやすい傾向があります。また、小型犬は骨折が多いため、パピヨンやポメラニアンが上位にランクインしているようです。



筋肉・骨格の病気の

年齢別なりやすさ

ケガをしやすい子犬期が
少し高めの請求割合に

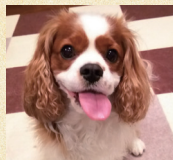
骨折など子犬に多い病気に関係しているためか、0才時点の請求割合は少し高め。また、年齢が上がるにつれ請求割合も高くなっているのは、変形性関節症などシニア期に多い病気が増えてくるためと考えられます。



愛犬もなりました!

床に置いていた服に足がからまって脱臼! 手術で完治しました

散歩のあと、玄関に置いていた私の上着の上で遊んでいたこやたが、突然「キャン!」という悲鳴をあげました。すぐに確認すると、こやたの足が上着にからまり、ほどけたあとも足を引きずって歩くように。受診すると、膝蓋骨脱臼と診断されました。骨を削る手術を行い、今では問題なく生活しています。



東京都
長谷川昌子さん こやたくん
(オス・3才 / 9.4kg / キャバリア・キング・チャールズ・スパンエル / フレンドリー)

診断名 膝蓋骨脱臼

治療内容 外科手術

発症からこれまでの通院回数 6回

発症からこれまでの治療費計 約20万円

アニコム損保
ご契約者がマイページから
定期購読をお申し込みすると
2号(2ヶ月分)
無料!!!



こちらの特集は
2017年12月号
いぬのきもちに
掲載中!
続きは
ぜひ本誌内で
ご覧ください♪

データ提供 / アニコム損害保険株式会社
※本連載で引用している「家庭どうぶつ白書2016」は、アニコム損保の「どうぶつ健保」にご契約のあったイヌ466,548頭を対象にしています。
※始期日 (保険契約の開始日) : 2014年4月1日 ~ 2015年3月31日。